

9月7日(日) 13:30～15:30・七ヶ宿町高齢者センターにて、七ヶ宿小学校、七ヶ宿中学校を統合した新しい義務教育学校(小学校6年間と中学校3年間の計9年間を過ごす学校)整備計画の第2回目となるワークショップを開催いたしました!第2回目のテーマは、「どんな学校になると良いかイメージしてみよう!」と題し、5グループに分かれて意見交換をする「グループワーク」をメインに開催をしました。町民の方々・保護者・小、中学生含め総勢40名余りにご参加いただき、賑わいのある雰囲気でのワークショップとなりました!



○当日の集合写真

オリエンテーション

はじめに、設計事務所(関・空間設計)の会社紹介と、各グループ内での自己紹介・グループ名決めがありました。関・空間設計は仙台市の設計事務所で、小中統合校の経験もある会社です。

各グループでの自己紹介は、意見を共に考えるメンバーとの交流の機会となりました。また、グループ名決めでは、各グループの決められた色から連想された、ユニークな名前が考案されました。

『それぞれテーマの異なるワークショップを、全4回開催予定』

基本計画(4ヵ月)

基本設計(5ヵ月)

ワークショップ2回

ワークショップ2回

①7/30

②今回

③11月頃

④12月頃

ワークショップとは...

専門家と参加者が協力し、共に設計・計画を考えていく方法のことで、レクチャー形式やグループワーク形式など多様な内容で実施されます。

計画案の説明

続いて、プロポーザル(事業者選定)時の実施方針・技術提案書の説明がありました。本計画のコンセプト(理念)として、3つの「きょういく[教育][共育][郷育]」を大切にし、七ヶ宿町らしい、未来を担う子どもたちを地域全体で支え合うことができる豊かな教育環境の整備を目指します。そして、教育移住を呼び込むような魅力ある学校・教育方針を実現したいと考えています。プロポーザル案はたたき台として、皆さんと共に変えていくことを前提としていますので、皆様からの率直な意見をお待ちしております。

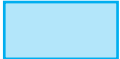


○計画案の説明

グループワーク「良い学校の空間を考えてみよう」

5つのグループに分かれ、それぞれのテーブルに置かれた模造紙に付箋を貼り付け、それを元に、みんなで良い学校について話し合いをしました。今回は、プロポーザル時点の図面を4つのゾーンに分け、それぞれに4つの種類の意見（期待、心配、質問、提案）を出し合いました。以下はそれらの意見を図面・当日写真と共にまとめたものになります。

付箋の凡例・書き方：

青：いいね【期待】	ピンク：どうだろう【心配】	黄色：わからない【質問】	緑：こうすると【提案】
			

- ①各ゾーンの番号（普通教室まわりの場合「①」）を意見と共に付箋に記入する
- ②意見の種類（青・ピンク・黄色・緑）ごとに各ゾーン欄に付箋を貼る。
- ③書き方が分からない時はファシリテーターに質問をする。

なないろホールについて

- ・町民に開放するのはアリーナとなないろホールだけでいいのでは
- ・なないろホールと共同給食場の位置を逆にした方がよいのでは
- ・部活動の待ち時間になないろホールなどを利用できるとよい

その他

- ・共有ゾーンに図書館がある方がよいのではないかな

地域開放について

- ・アートギャラリーは住民も見ることができるので楽しみ
- ・工作室を使いたい

収納について

- ・ipadなどを収納する棚はいくつか欲しい
- ・収納の容量は今と比べて取れるものなのか

教室について

- ・教室が低・中・高・中学生と分かれているのがよい
- ・教室から見える景色が良さそう
- ・1～9年生まで教室が同じ大ききで大丈夫か
- ・教室の付近に更衣室があったら助かる
- ・参観日に外から見えるようにしてほしい

○模型周辺の様子



その他

- ・保健室が遠い
- ・相談室は必要なのか
- ・職員WSとはなにか
- ・教室と職員室が離れすぎて防犯対策がしっかりできているか不安
- ・不登校の子供のための保健室への動線を考えてほしい

食堂について

- ・食堂と音楽室の使い分けは時間割的に難しいのではないかな
- ・学年を超えた交流を踏まえると食堂は残してほしい
- ・独立した食堂が欲しい

アリーナについて

- ・体育館が広くてよい
- ・アリーナにエアコンはつくるのか

その他

- ・エレベーターがあるからモノを運ぶ負担が軽減される

本について

- ・図書館の利用が少ないので動線にあると自然に本が目に入るのよい
- ・本が日常的に目に入るのいいね
- ・本が取りづらそう
- ・いろんな本・図鑑が欲しい
- ・本棚は本で埋まるのか
- ・本の貸し出しの仕組みはどうするのか

②だんだんライブラリーまわり

本棚について

- ・地震が来た時に本棚が倒れて避難経路を妨害したりするのではないかな
- ・通路にとまるのはあぶないのではないかな

だんだんライブラリーについて

- ・暖房とかが効きにくいのではないかな
- ・人目が気になる子もいるのではないかな
- ・WSと異なる空間にできるのか
- ・学生新聞や部活動の広告を掲載して
- ・生徒の活動を見ることができるようになりたい
- ・階段をもっと増やしてほしい

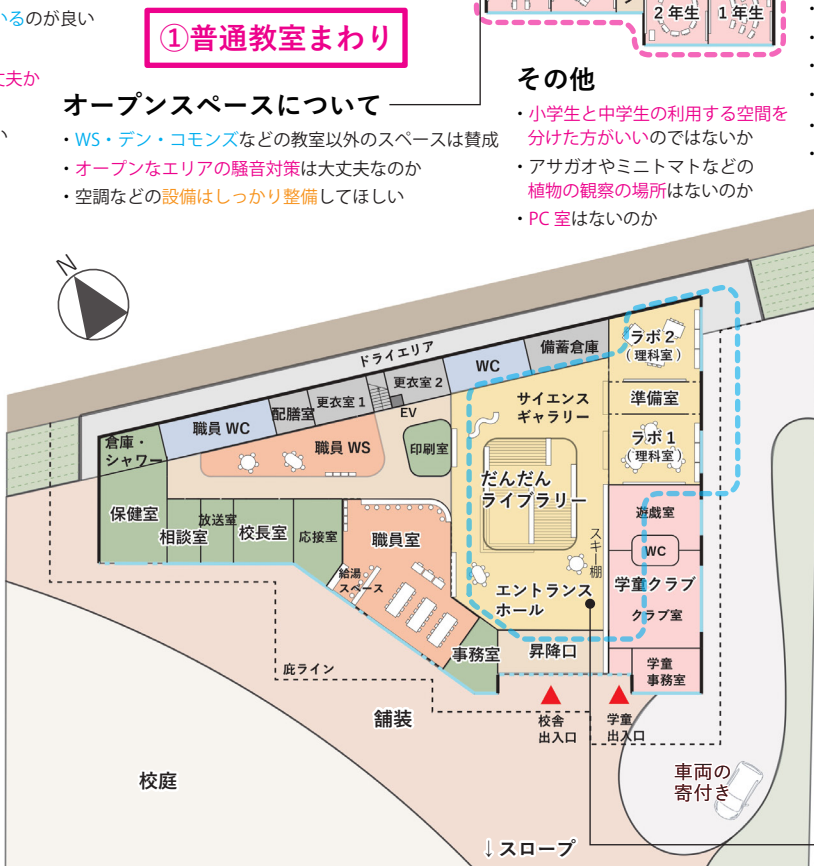
その他

- ・小学生と中学生の利用する空間を分けた方がいいのではないかな
- ・アサガオやミニトマトなどの植物の観察の場所はないのか
- ・PC室はないのか

オープンスペースについて

- ・WS・デン・コモンズなどの教室以外のスペースは賛成
- ・オープンなエリアの騒音対策は大丈夫なのか
- ・空調などの設備はしっかり整備してほしい

2階平面図



1階平面図

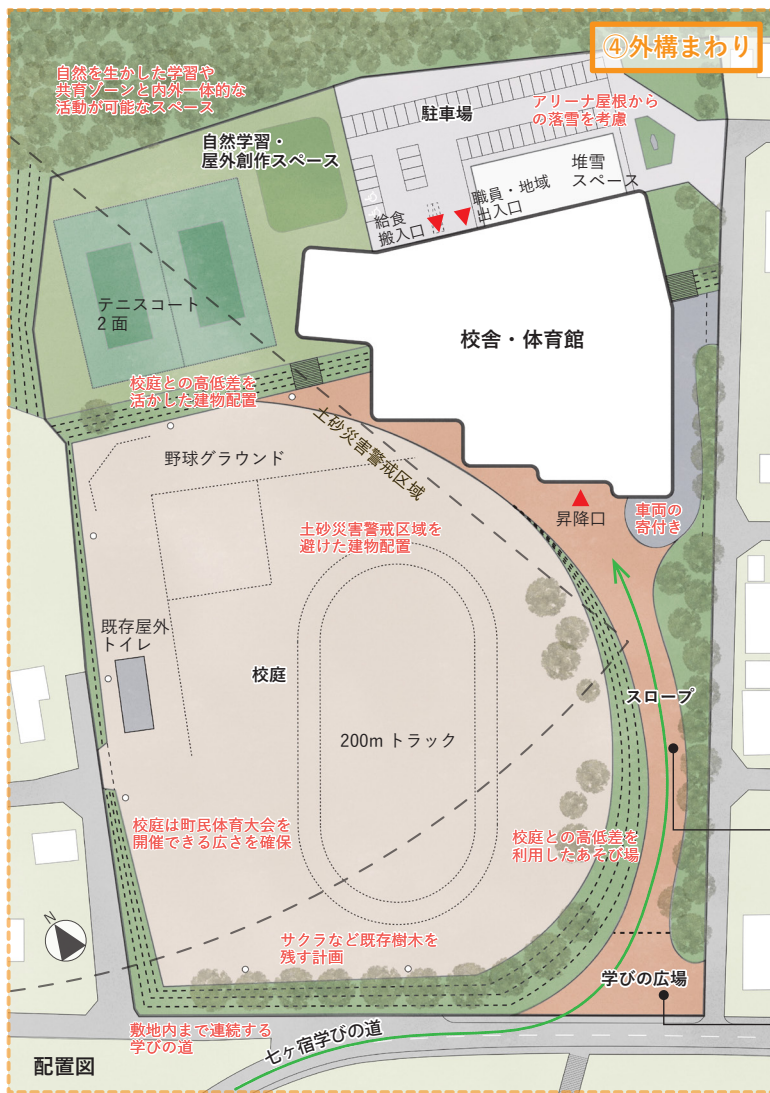
※図面はプロポーザル時点の仮案になります

○グループワーク全体の様子

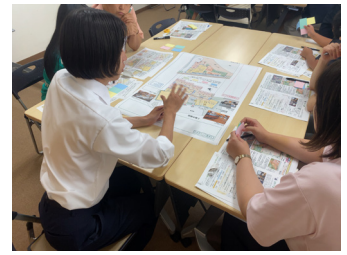


昇降口について

- ・土足で利用できるようなスキー道具を置く場所を玄関にほしい
- ・冬はスキーウェアで通学するので乾燥、保管できる収納スペースを備えてほしい



○各グループワークの様子



スロープについて

- ・車との動線わけができていいと思う
- ・冬に凍ったら滑りそうで怖い
- ・除雪はどうするのか
- ・手すりが必要ではないか
- ・入り口に止り止めがあると嬉しい

その他

- ・車寄せが狭いのではないかな
- ・学習で使う畑・花壇はないのか
- ・動物を飼育できる場所が欲しい
- ・プールを設置してほしい
- ・ソリ遊びできる緩い斜面が欲しい

学びの広場について

- ・住んでる地域によっては校門まで遠回りする人がいる
- ・バスを待つときに安全

※図面はプロポーザル時点の仮案になります

■森林 s



■トマト



■サツマイモ



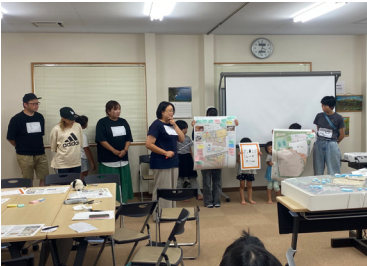
■ポッチョン



発表・まとめ

グループワークの最後には、各グループのリーダーが自分たちの意見をまとめ・発表しました。それぞれのグループによって異なる意見が出た一方で、同じような意見も多く見られました。様々な意見が発表され、他のグループの意見を聞いた参加者の方々が、頷く様子や考える様子が見られました。

■オレンジジュース



今後の検討では、各グループワークで出た意見を整理し、それらを学校全体・各教室の仕様や考え方に反映していく検討を進めてまいります。
たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。

ワークショップ③について

今回のワークショップは、普通教室などの大きさを実際に体感するような内容を実施予定です。これからの学校に適切な教室の大きさがどのくらいなのか、実際に使う子ども達・先生方をメインに意見をいただければと考えています。皆様のご参加お待ちしております。

2025 年 11 月開催予定

※詳細は別紙案内をご覧ください

お問い合わせ：

七ヶ宿町教育委員会 / 〒989-0592 宮城県刈田郡七ヶ宿町字関 126

TEL: (0224)37-2112 FAX: (0224)37-2203